

平成30年度

真狩村教育委員会の活動状況に関する

点検・評価報告書

令和2年2月

真狩村教育委員会

目 次

I	真狩村教育委員会の事務事業の点検・評価について	・ ・ ・ ・ ・ P 1
	1. 制度の概要及び目的	
	2. 点検・評価の対象事業	
	3. 点検・評価の方法	
	4. 学識経験者の知見について	
II	教育委員会の活動状況	・ ・ ・ ・ ・ P2～4
	1. 教育委員会の開催	
	2. 教育委員会会議以外の活動	
	(1) 学校訪問	
	(2) 調査・研修活動	
	(3) 各種行事への参加	
III	教育関係者の表彰	・ ・ ・ ・ ・ P 5
IV	平成30年度決算状況	・ ・ ・ ・ ・ P 6
V	学校教育の推進について	・ ・ ・ ・ ・ P 7
VI	社会教育の推進	・ ・ ・ ・ ・ P 8
VII	社会教育施設の利用状況	・ ・ ・ ・ ・ P 9
	○事務事業点検・評価調書	
	No.1 学力向上対策事業	・ ・ ・ ・ ・ P10
	No.2 スクールカウンセラー事業の推進	・ ・ ・ ・ ・ P11
	No.3 特別支援教育推進事業	・ ・ ・ ・ ・ P12
	No.4 真狩高等学校生徒募集対策事業	・ ・ ・ ・ ・ P13
	No.5 地域に根ざした高校づくり事業	・ ・ ・ ・ ・ P14
	No.6 英語学習講師派遣事業	・ ・ ・ ・ ・ P15
	No.7 家庭教育事業	・ ・ ・ ・ ・ P16
	No.8 少年教育事業	・ ・ ・ ・ ・ P17
	No.9 成人教育事業	・ ・ ・ ・ ・ P18
	No.10 高齢者教育事業	・ ・ ・ ・ ・ P19
	No.11 文化振興事業	・ ・ ・ ・ ・ P20
	No.12 伝統芸能の保存と継承事業	・ ・ ・ ・ ・ P21
	No.13 子どもたちの読書活動推進事業	・ ・ ・ ・ ・ P22
	No.14 体育・スポーツ振興事業（こども向け）	・ ・ ・ ・ ・ P23
	No.15 体育・スポーツ振興事業（一般）	・ ・ ・ ・ ・ P24
	No.16 生涯学習振興事業	・ ・ ・ ・ ・ P25
	No.17 まっかりスクールサポートセンター事業	・ ・ ・ ・ ・ P26
	No.18 公民館事業	・ ・ ・ ・ ・ P27

I 真狩村教育委員会の事務事業の点検・評価について

1. 制度の概要及び目的

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律が一部改正（平成20年4月1日施行）され、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について自ら点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならないこととなりました。

また、この点検・評価を行うに当り、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされております。

この法律改正を受け、真狩村教育委員会では、効果的な教育行政を推進するとともに、村民の皆様に説明責任を果たし、信頼される教育行政の構築を目指してまいります。

【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む）を含むその管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検・評価の対象事業

点検・評価は、平成30年度教育行政執行方針及び重点推進項目に係る施策・事業結果を対象としております。

3. 点検・評価の方法

対象とした事業について「必要性」「事業の効果」「費用対効果」の観点から総合的に評価した上で、今後の方向性では「現状のまま継続」「改善のうえ継続」「事業を拡大」「事業を縮小」「休止を検討」「廃止を検討」に区別して明らかにしております。

また、評価については、自己評価にあわせ、外部評価を行い、事業に対するチェック体制を整備し、公平かつ広域性をもった評価報告としております。

4. 学識経験者の知見について

真狩村教育点検評価委員

氏名	役職
福田 恵子	真狩村社会教育委員長
本間 豊盛	真狩村文化財保護審議会会長
松枝 主範	真狩村PTA連合会会長

II 教育委員会の活動状況

1. 教育委員会の開催

開催日	区分	議件	件名	
平成30年 4月 2日	臨時	議案	真狩村学校管理規則の一部改正について	
		出席委員	4名	
平成30年 4月25日	定例	議案	真狩村社会教育委員並びに真狩村公民館運営審議会委員の選任について 平成30年度準要保護児童生徒の認定について	
		協議報告	北海道における働き方改革【北海道アクションプラン】について 小学生陸上競技大会について 春季学校訪問の日程調整について	
		出席委員	4名	
		報告	教育行政報告	
平成30年 6月 5日	定例	協議報告	真狩高校の運営について 真狩村立学校における働き方改革【行動計画】について 平成30年度一般会計補正予算（教育関係）について 春季学校訪問の日程について 第55回北海道市町村教育委員研修会について	
		出席委員	4名	
		総合教育 会 議	議案	真狩村教育大綱について
		出席委員	4名	
平成30年 7月25日	臨時	議案	北海道150年事業に係る勤務時間の割振り等に関する要領の制定について	
		出席委員	4名	
平成30年 8月27日	定例	報告	教育行政報告	
		議案	真狩村いじめ防止等に関する条例の制定について 真狩村いじめ防止基本方針の制定について 真狩村教育委員会が実施する教職員健康診断等の結果に基づき精密検査を受診する学校職員の職務専念義務の免除に関する要領の制定について 平成30年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について 平成31年度から使用する小学校教科用図書及び中学校用「特別の教科 道徳」の教科用図書の決定について	
		協議報告	真狩高校の運営について 平成30年度一般会計補正予算（教育関係）について 中学校特別支援学級の設置について 真狩小学校の転校生に係る情報について（イスラエル）	
		出席委員	2名	

開催日	区分	議件	件名
平成30年10月 1日	定例	報告	教育行政報告
		議案	教育委員の議席決定について
		協議報告	平成30年度後志管内町村教育委員研修会について 教育委員秋季学校訪問について
		出席委員	4名
平成30年11月28日	定例	報告	教育行政報告
		議案	真狩村就学援助に関する取扱い要綱の制定について 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について
		協議報告	真狩高校の運営について 平成30年度一般会計補正予算（教育関係）について
		出席委員	4名
平成30年12月25日	臨時	議案	最近の村内学校における学校運営について 真狩村立学校管理規則の一部改正について
		出席委員	4名
平成31年2月22日	定例	議案	平成31年度教育行政執行方針について
			平成29年度真狩村教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告について
			真狩村教育委員会事務点検評価委員設置要綱の制定について
			平成31年度小学校入学期日等の通知及び学校の指定について
			平成31年度中学校入学期日等の通知及び学校の指定について
			平成30年度真狩村スポーツ表彰者の決定について
			平成30年度一般会計予算（教育関係）の補正予算について
			平成31年度一般会計予算（教育関係）の当初予算について
		要保護及び準要保護児童生徒の認定について	
		協議報告	真狩高校の運営について 村営プールの運営について
体罰の実態把握アンケート調査の結果について 平成30年度各学校卒業式及び平成31年度各学校入学式の日程について			
出席委員	4名		

平成30年 3月 6日	臨時	報告	教育行政報告
		議案	真狩村通学支援事業要綱の制定について 真狩村ウインタースポーツ推進補助交付要綱の制定について
		協議報告	平成31年度当初教職員の人事異動について 村民運動会アンケートの集計結果について
		出席委員	4名
平成31年 3月29日	臨時	議案	平成30年度一般会計予算（教育関係）の補正予算について 真狩村立学校職員の自家用車の公用使用に関する要綱の一部改正について
		協議報告	真狩村立学校に係る部活動の方針（案）について
			平成31年度当初教育職員の人事異動について
			真狩高校の入学及び転学等の状況について
			平成31年度教職員辞令交付式の日程について 平成31年度各学校入学式の日程について
出席委員	4名		

2. 教育委員会議以外の活動

(1) 学校訪問

実施日	訪問校
平成30年 6月18日	真狩小学校、御保内小学校、真狩中学校、真狩高等学校
平成30年11月28日	真狩小学校、御保内小学校、真狩中学校、真狩高等学校

(2) 調査・研修活動

実施日	内容
平成30年 7月11日	全道教育委員大会（札幌市教育文化会館）
平成30年10月24日	後志管内教育委員研修会（倶知安町ホテルニセコアルペン）

(3) 各種行事への参加

実施日	内容
平成30年 4月 2日	教職員辞令交付
平成30年 4月 6日	御保内小学校、真狩小学校入学式、真狩中学校入学式
平成30年 4月10日	真狩高等学校入学式
平成30年 5月26日	中学校校内体育大会
平成30年 6月 9日	真狩小学校運動会
平成30年 6月10日	御保内小学校運動会
平成30年 7月 1日	村民大運動会（中止）
平成30年 7月 6日	村内小学生陸上大会（中止）
平成30年12月 5日	真狩高等学校創立70周年記念式典
平成30年12月 9日	真狩小学校開校120周年記念式典
平成31年 1月13日	成人式
平成31年 2月26日	スポーツ表彰
平成31年 3月 1日	真狩高等学校卒業式
平成31年 3月15日	真狩中学校卒業式
平成31年 3月19日	真狩小学校卒業式
平成31年 3月22日	御保内小学校卒業式

Ⅲ 教育関係者の表彰

【スポーツ部門】

表彰区分	氏名・団体名	主な実績
スポーツ賞	真狩バレーボール少年団	○第38回全日本バレーボール小学生南北海道大会（混合） 準優勝
		○第38回全日本バレーボール小学生南北海道大会後志予選（混合） 優勝
		○第38回道新カップ後志予選（女子・混合） 第2位 ほか
	真狩高等学校男子バレー部	○第45回北海道高等学校定時制通信制バレーボール大会 優勝
		○第45回全国高等学校定時制通信制バレーボール大会出場
	真狩高等学校女子バレー部	○第45回北海道高等学校定時制通信制バレーボール大会 優勝
		○第45回全国高等学校定時制通信制バレーボール大会出場
馬 渕 絃 人	○北海道中学校スキー大会クロスカンントリー男子クラシカル 優勝	
	○北海道中学校スキー大会クロスカンントリー男子フリー 準優勝	
	○北海道中学校スキー大会クロスカンントリー男子リレー 第3位	
スポーツ奨励賞	真狩中学校バレーボール部	○スポーツチャップ 後志中学校バレーボール大会 第3位
		○後志中学校新人戦バレーボール大会 女子第3位
		○小樽後志代表決定戦バレーボール大会 男子準優勝
		○小田柿杯中学校新人バレーボール大会 男子準優勝
	真狩中学校男子バドミントン部	○後志中学校バドミントン大会 男子団体3位
	佐々木 ひな太	○北海道中学校スキー大会クロスカンントリー男子リレー 第3位
		○後志中学校陸上競技大会男子3000m 優勝
	神 幸太郎	○後志中学校新人陸上競技大会男子3000m 優勝
		○北海道中学校スキー大会クロスカンントリー男子リレー 第3位
		○後志中学校春季バドミントン大会 男子シングルス 第3位
印 南 亜久里	○後志中学校バドミントン大会 男子シングルス 第3位	

○平成30年度真狩村スポーツ表彰審議会（平成31年2月4日開催）

○平成30年度真狩村スポーツ表彰式（平成31年2月26日開催）

・ 5 団体、 4 個人を表彰（上記による）

IV 平成30年度決算状況

(単位：円)

項及び目	平成30年度決算額	平成29年度決算額	増 減
1. 教育総務費	37,702,785	42,609,011	△ 4,906,226
（1）教育委員会費	1,291,492	1,324,408	△ 32,916
（2）教育委員会事務局費	22,082,894	14,508,042	7,574,852
（3）スクールバス運行費	10,533,463	9,661,364	872,099
（4）教員住宅費	3,794,936	17,115,197	△ 13,320,261
2. 小学校費	38,792,854	25,872,506	12,920,348
（1）学校管理費	27,788,847	24,454,409	3,334,438
（2）維持修繕費	11,004,007	1,418,097	9,585,910
3. 中学校費	15,939,803	23,036,568	△ 7,096,765
（1）学校管理費	15,322,672	18,935,218	△ 3,612,546
（2）維持修繕費	617,131	4,101,350	△ 3,484,219
4. 高等学校費	113,155,370	76,111,153	37,044,217
（1）学校管理費	35,807,570	28,186,143	7,621,427
（2）維持修繕費	3,966,417	1,711,688	2,254,729
（3）実験実習費	15,399,405	16,123,445	△ 724,040
（4）寄宿舎費	57,981,978	30,089,877	27,892,101
5. 社会教育費	14,697,552	13,819,742	877,810
（1）社会教育総務費	1,649,760	1,816,191	△ 166,431
（2）社会教育振興費	199,213	268,857	△ 69,644
（3）公民館総務費	12,237,560	10,708,348	1,529,212
（4）公民館事業費	354,452	780,042	△ 425,590
（5）羊蹄ふるさと館運営費	187,931	174,740	13,191
（6）学校支援地域本部事業	68,636	71,564	△ 2,928
6. 保健体育費	43,858,847	43,279,307	579,540
（1）給食センター運営費	38,149,664	37,804,913	344,751
（2）体育振興費	4,517,618	4,338,575	179,043
（3）学校衛生費	1,191,565	1,135,819	55,746
計（1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6）	264,147,211	224,728,287	39,418,924

◎増減の要因

- ・教育総務費（ALT 1名追加、教員住宅費新設前年度完了）の減
- ・小学校費（御小公務補賃金、真小備品、真小暖房工事設計、真小玄関改修）の増
- ・中学校費（真中公務補賃金減、屋外階段工事等前年度完了による減）の減
- ・高等学校費（講師賃金増、第4学年海外派遣の増、校舎煙突設計、寄宿舎ボイラー・煙突改修の増）の増
- ・社会教育費（公民館地下タンク修繕）の増
- ・保健体育費（賄材料費の増）の減

V 学校教育の推進について

1. 小中学校教育

子ども達の「生きる力」「自ら学ぶ意欲」「自ら考え、判断を表現する力」を育むことを目標に教育を進めてまいりました。

学力向上に向けては、基礎・基本学力の定着、家庭における学習習慣の定着を図り、教育環境の整備に努めてまいりました。

2. 真狩村特別支援教育支援員の配置

普通学級に在籍していても生活や学習上において困難や改善が必要とされる児童・生徒に対して適切な指導や必要な支援を行うもので、小中学校に各2名を配置しております。

個々の違いを認識しつつ、児童・生徒の教育ニーズを把握し、その持てる力を高め、いきいきと活躍できる共生社会の形成を図ってまいります。

3. 就学援助

小中学校に通学するうえで、経済的な理由のため、就学困難と認められる生活保護法に規定する「要保護者」及び「準要保護者」に対して、援助しております。

援助の種類としては、学用品費、通学用品費、校外活動費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費、学校給食費を支援しております。

4. 高等学校教育

農業における生産・流通・経営の多様化、安全な食料の供給など環境保全の必要性により、新たな時代の持続可能な農業を支える人材育成が強く求められる中、平成25年度に「有機農業コース」「野菜製菓コース」を開設し、農業の生産、食のスペシャリストを育成しております。

また、地域や関係機関と密接に連携した特色ある教育を展開し、農業を中核とした産業人の育成を図り、「地域に愛される高校づくり」を目指しております。

生徒募集については、少子化の進展により、管内はもとより、管外への中学校訪問、学校説明会、進路相談会、一日体験入学などひとりでも多くの生徒が入学していただくための対策にあわせ、保護者への負担軽減を図るため、交通費や各資格の受験料、国内農業研修などの助成を行い、志願者の確保に努め、管外入学者のために寮を開設し、体制を整備しております。

5. 学校給食及び食育の推進

児童生徒が安心して栄養バランスのとれた給食に努め、地場産品を使用した「食育」の推進を図っております。

また、アレルギーを持つ児童生徒に対しての指導、メニューの選択など食生活における管理・教育にも取り組んでおります。

老朽化した給食センターの施設、備品等の計画的な改修改善により、管理運用の充実を図っております。

6. 学校評価と教職員の評価

学校に運営に対する保護者の関心が高まっている中、これまでの活動、成果を自ら検証するため教職員による「自己評価」にあわせ、「学校関係者評価」を実施しております。

保護者からの信頼を高めるとともに、より一層の学校改善を推進してまいります。

7. 学校施設・設備の整備

児童生徒及び教職員が安心して学校生活を送れるよう計画的に施設の整備を図っております。

・学校校舎修繕 ・教員住宅改修、解体工事 ・教材購入など

VI 社会教育の推進

1. 生涯学習の推進

「生涯学習の村」宣言以来、人づくりを目標に、第8期真狩村社会教育中期計画と連動する中、生涯学習社会の構築に向け、地域における生涯学習活動の実践・普及・定着に努めております。

また、地区担当制を導入する中、地区との連携、情報の共有化など社会教育の推進を図っております。

2. 社会構造の変化と住民の要請に対応する社会教育の推進

少子高齢化の進展により、「地域の活力」が問われております。住民の活動の場づくり、地区後継者の育成など学習条件の整備を図りつつ、多種多様な学習ニーズに対応し、各種講座・学級、公民館事業などの充実を図っております。

また、「まっかりスクールサポートセンター」を通じ、学校と地域の連携による学習機会、世代間交流を図るなど子ども達の健全育成に努めております。

さらには、真狩村子どもたちの読書活動推進委員会が中心となり、学校・地域・関係機関が一体となった取組みを行う中、読書活動を通じ、社会教育の推進を図っております。

3. 心豊かなライフスタイルを築く「生涯スポーツ社会」の推進

村民の健康増進、体力向上、交流や親睦を図るため、スポーツ活動を推進しております。そのためには、村民一人ひとりがスポーツに関心と理解を深め、日常生活においてスポーツを行う習慣を養うとともに、環境の整備が必要とされております。

誰もが、気軽にスポーツに親しめるよう、各種スポーツ大会、スポーツ教室を開催し、生涯スポーツ社会に向けた取組みを推進しております。

4. 芸術・文化の振興

芸術・文化に触れ、親しみ、関わることは、心の豊かさをもたらし、豊かな感性と創造性を育み、地域の活性化を推進します。

多種多様なライフスタイルがある中で、ゆとりと潤いのある暮らしの充実に向け、様々な情報を発信し、村民の芸術文化の振興に努めております。

地域の自主的活動、文化団体協議会等への支援をはじめ、羊蹄ふるさと館の季節開館、文化財講座の開催など充実に向けた取組みを進めております。

また、本村の伝統芸能である「浦安の舞」においては、真狩高校「郷土部」により、引き継がれております。

Ⅶ 社会教育施設の利用状況（H30年度）

1. 公民館利用状況

室名	利用回数	利用人数
大ホール	134回	5,209人
会議室	141回	1,399人
和室	96回	916人
視聴覚室	62回	1,794人
調理室	33回	418人
婦人研修会	118回	609人
青年研修室	78回	528人
陶芸室	41回	147人
計	703回	11,020人

【参考】

年度	利用回数	利用人数
H27年度	697回	12,511人
H28年度	746回	12,843人
H29年度	700回	11,749人

2. 公民館図書室利用

区分	冊数等	備考
蔵書冊数	11,075冊	
購入冊数	514冊	
貸出冊数	5,958冊	
DVD閲覧者数	7人	
開館日数	308日	
インターネット利用	1人	

【参考】貸出冊数

H29年度	H28年度	H27年度
3,655冊	3,655冊	3,906冊

3. 学校施設利用状況

施設名	使用人数	使用期間	使用回数	【参 考】			
				項目	H29年度	H28年度	H27年度
真狩小学校体育館	87人	通年	3回	使用人数	99人	94人	271人
				使用回数	5回	6回	72回
御保内小学校体育館	162人	通年	24回	使用人数	92人	98人	129人
				使用回数	17回	17回	15回
真狩中学校体育館	372人	通年	22回	使用人数	381人	170人	329人
				使用回数	31回	17回	37回
真狩高等学校体育館	1,605人	通年	132回	使用人数	1,735人	1,515人	1,258人
				使用回数	156回	137回	137回

4. 総合グラウンド利用状況

施設名	使用人数	使用期間	使用回数	【参 考】			
				項目	H29年度	H28年度	H27年度
総合グラウンド	799人	5月上旬 3月中旬	34回	使用人数	754人	609人	1,206人
				使用回数	52回	68回	82回

5. 村営プール利用状況

施設名	使用人数	使用期間	使用回数	【参 考】			
				項目	H29年度	H28年度	H27年度
村営プール	466	7月1日 8月31日	42回	使用人数	615人	644人	638人
				使用回数	43回	41回	42回

事務事業点検・評価調書

No.1

1. 事業名等

事業名	学力向上対策事業	所 管	教育委員会
事業目的	後志学力向上推進プロジェクトと連動した取組み		学校教育係
		予 算 科 目 目 節	10教育費
			2小学校費 3中学校費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①基礎・基本の定着 ・全国学力・学習状況調査の実施 ・ほっかいどうチャレンジテストの実施 ・長期休業中の勉強会 ・振り返り授業の実施など ②家庭での学習習慣の確立 ・家庭学習(宿題)・保護者への周知(テレビ・ゲーム等への指導)など		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成30年4月～平成31年3月	各小・中学校	0千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査において小学校は大部分が全国平均を上回っている。 ・中学校においては、残念ながら全道・全国平均を下回っている。 ・家庭での学習習慣、テレビ・ゲーム等の使用時間の課題もある。 ・弱点を克服すべき、課題・問題に取り組む。

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.2

1. 事業名等

事業名	スクールカウンセラー推進事業	所管	教育委員会 学校教育係
事業目的	スクールカウンセラーに来校してもらい不登校生徒・保護者・教職員に対する教育相談及び面談を行い、不登校問題に対応する。	予算科目	10.教育費 1.教育総務費 2.教育委員会事務局費 8.報償費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	・スクールカウンセラーに来校してもらい、生徒・保護者・教職員に対して、不登校・友人関係・こころの問題など諸問題に対する教育相談体制の充実を図る		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成30年4月～平成31年3月		361千円	

* 千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>・現在、小中学校の児童生徒についても、こころの問題など教育相談を求める声がある。スクールカウンセラーが月1回程度真狩中学校に来校し、子どもたちの授業の様子を見学したり、悩みを持つ生徒や保護者との面談や教員への助言を行っている。小学校や高校から要望がある場合は調整のうえ対応する。</p> <p>・近年、体の変調、朝起きられず遅刻したりとこころの問題、生活習慣等の不調による児童生徒の訴えがある。成長期、思春期など成長バランスによる身体的なものなのか、こころの問題か不明な点もあることから、保健室の充実、スクールカウンセラーの定期的な要請など今後ますます増加が予測される。保護者や教員への助言など課題解決への対応も重要となっている。</p> <p>・スクールカウンセラーの要望が多くなっているが、人材不足のため十分に応えられていない。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.3

1. 事業名等

事業名	特別支援教育推進事業	所管	教育委員会 学校教育係
事業目的	・学習障害等を有し、普通学級に在籍している児童・生徒への学習支援のサポートを取進める。	予算科目	10.教育費 2.小学校費 3.中学校費 1.学校管理費 7.賃金

*千円、未満四捨五入

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	<p>・対象児童、生徒の学習や集団行動等についての支援を行うことにより、学級全体が安定し、安心して楽しい学習生活が送れるよう、特別教育支援員を配置する。</p> <p>*配置:小学校2名 中学校2名</p>		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成30年4月～平成31年3月		7,924千円	

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>・支援員が、支援援助を行うことにより、対象児童、生徒が精神的に安定した中で、安心して楽しい学校生活を過ごすことができる。普通学級における特別に支援を要する児童生徒は、今後も見込まれることから支援の配置は、必要と思われる。また、特別支援学級に在籍する児童も増えており、担任教員だけではきめ細かな対応ができず支援員のサポートが必要な場合も出てきている。</p> <p>・幼少期からの対応は重要であり、その子にとって、授業がわからない時点で学校生活は楽しく過ごすことはできず、そのことが学級全体に大きな影響をもたらす。成長過程において、小中学校での対応は、その子の将来、人生においても左右する重要な問題として認識することが必要と思われる。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考) 増員に伴う財政負担、支援員の人材不足が懸念される。				
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考) 支援を要する子に対する支援は保育所から継続して行うことが望ましい。				

事務事業点検・評価調書

No.4

1. 事業名等

事業名	真狩高等学校生徒募集対策事業	所管	教育委員会
事業目的	・真狩高等学校を志願する生徒の増加を図る		学校教育係
予算科目	款	10.教育費	
	項	4.高等学校費	
	目	1.学校管理費	
	節	19.負担金、補助交付金	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	・中学校訪問、学校説明会、進学相談会や一日体験入学を実施。 (学校訪問⇒管内8校、石狩132校 計2回実施)		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成30年4月～平成31年3月	教員延べ27人	406千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

・生徒募集に向けて、学校訪問、説明会、一日体験入学、各種フェア参加により学校PRなど事業展開。(一日体験入学:47人 入学者数:38人) ・コースを編成後、H27・28年は減少となったが、H29・30は増加となった。要因としては、管内の交通費補助や新制服への変更、野菜製菓コースの各メディアによるPRで、特に管内の生徒が増加した。 ・寮生活での指導、育成については、札幌方面の中学校より一定の評価を受けており、今後においてもある程度の生徒数は見込める。近隣高校と競合していない製菓コースの生徒募集に重点を置くことが必要と思われる。

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考) 高校存続に向けた対応を早急に進める。				
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				

事務事業点検・評価調書

No.5

1. 事業名等

事業名	地域に根ざした高校づくり事業	所管	教育委員会 学校教育係
事業目的	・地域や関係機関と密接に連携した特色ある教育を展開し、農業を中核とした産業人の育成を図る。また、作物栽培だけではなく、食品加工、調理などの技術を備え、販売にいたる6次産業化を踏まえ、系統的な学習活動を通じ、主体的・協動的に学び、自ら考え、判断して行動ができる人材の育成。	予算科目	⑩教育費 ④高等学校費 ①学校管理②維持修繕費 ③実験実習費

*千円、未満四捨五入

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①販売会、即売会の開催 ・農産物、菓子(高校生カフェ「ラ・ミッカ」等)、多肉植物の販売 ②大豆100粒運動 ・栽培から生産、豆腐づくりを展開。豆腐マイスターの資格取得(1年生17名) ③イベントへの参加 ・各種イベントへの参加(産業まつり、読書まつり等ボランティア含む) ④文化伝統芸能の継承 ・郷土芸能「浦安の舞」の継承		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成30年4月～平成31年3月	真狩高校生(教職員含む)	55,173千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

・地域の行事や地域活動に積極的参加し、地域に根ざし、地域に貢献できる村立高校としての期待と信頼に努めてきた。これからも地域に愛される高校を目指していく。 今後においては、村内一体的な事業を推進するため、小中高の連携事業を模索する。 また、即売会、学校開放講座の開設など住民との交流を通じ、さらなる連携を図っていく。 ・製菓衛生師 14名全員合格 ・高校生チャレンジグルメコンテストin十勝⇒味の匠賞 ・ハイスクールパーティシエロワイヤル2018⇒入賞(セイコーマートで商品化) ・バレーボール(男女)全国大会出場

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)ラミッカの稼働時間が延びる方法を検討してもらいたい。			

事務事業点検・評価調書

No.6

1. 事業名等

事業名	英語学習講師派遣事業	所管	教育委員会
事業目的	「外国人」講師を派遣し、村内の各学校における英語指導の充実を図る		学校教育係
		予算科目	10.教育費 1.教育総務費 2.教育委員会事務局費 13.委託費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・村内の各学校へ「外国人」講師を派遣し、担当教諭との連携による授業の実施や英語における年間指導計画の作成にあたっての助言・補助を行い、英語指導の充実・強化を図る。 ・保育所でも外国語に触れる活動に取り組む。 ・公民館で子ども向け、大人向けの英会話教室を開催し、国際感覚やコミュニケーション 		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成30年4月～平成31年3月	各学校児童生徒及び教諭	11,092千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>「外国人」講師の授業により、児童生徒が外国人の話す英語に接することができ、外国の文化風習などの理解を深めることができた。また、小中高校において、より質の高い英語指導が行うことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真狩小学校 3・4年生)週1時間 5・6年生)週2時間 ・御保内小学校 3・4年生)週1時間、5・6年生)週2時間 ・真狩中学校 1・2・3年生)週2時間程度、英検・スピーチコンテスト指導等 ・真狩高等学校 1・2・3年生)週2時間程度、英検指導等 ・まっかり保育所 週1時間 ・英会話教室 小学生低学年・高学年隔週)週1時間、大人初級・中級隔週)週1時間 <p>・グローバル化する社会の中で、外国語の必要性は増大することが想定され、令和2年度から実施される新学習指導要領を先行実施し、平成30年度から小学3・4年生35時間、5・6年生70時間の時数増加に対応するため、外国語指導助手を2名に増員して授業に取り組んだ。また、大人向け英会話教室を新設し、継続的に学習することができた。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)外国人講師の増員に伴う財政的な懸念			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.7

1. 事業名等

事業名	家庭教育事業	所管	教育委員会
事業目的	親と子が触れ合うきっかけづくりや家庭教育に関する保護者等への情報提供を行い、家庭での教育の向上を図る		社会教育係
予算科目	款	10.教育費	
	項	2.社会教育振興費	
	目	4.公民館事業	
	節	8.報償費	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①ブックスタート事業(乳幼児健診時に絵本を2冊プレゼント及び読み聞かせ) ②家庭教育支援講座(新入学児童健康診断の際、家庭教育に関する講座開設)	
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算
①年4回 ②10月3日	①14組 ②14名	36千円

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>①ブックスタートを受けた後の保護者・子どもへの影響などについてアンケート調査を実施。結果として、ブックスタートでもらう本を通して子どもが他の本に興味を持つようになった一方で、図書室利用にはあまり繋がっていないという結果が出た。ブックスタートの効果を確認する意味でも3歳児に対するフォローアップ事業の検討を考えている。</p> <p>②村住民課、学校教育とともに実施。講師については後志教育局教育支援課社会教育指導班主査に依頼。道教委主催「家庭教育ナビゲーター養成講座」を兼ねて開催、子育てや就学に関する理解、基本的生活習慣の重要性の理解が深まった。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.8

1. 事業名等

事業名	少年教育事業	所管	教育委員会
事業目的	子どもの豊かな人間性を育み、生きる力や社会性の向上を図る。		社会教育係
予算科目	款	10.教育費	
	項	5.社会教育費	
	目	2.社会教育振興費	
	節	8.報償費 19.負担金補助	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①ジュニアリーダー研修 ②子ども英会話教室		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H30年8月1～3日	①1名(真狩中2年生)	4千円	
②全30回中28回開催	②8名(1～3年)、10名(4～6年)		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

①子ども達の生きる力や社会性向上のため、道立青少年体験活動支援施設ネイパルが主催するジュニアリーダーコース研修事業に参加。他市町村の子どもたちと交流しながら貴重な体験を得ることができた。 ②外国人との触れ合い中で、英会話をはじめ外国文化を学ぶことができた。 *今後、改訂される教育指導要領では、英語の教科が加わり、子ども達への教育としてますます重要となってくる。今後、多くの子ども達への参加を促す。

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.9

1. 事業名等

事業名	成人教育事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業目的	地域づくりの核となる人材育成と様々な学習の機会を提供し、青年・成人の学習意欲を高める。	予算科目	10.教育費 5.社会教育費 1.社会教育総務 2.社会教育振興費 8.報償費 19.負担金補助

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①青年団体協議会への助成 ②高等学校学校開放講座(英会話講座、お菓子(サンマルク)作り講座) ③PTA連合会等への助成 ④成人式の開催 ⑤大人の英会話教室		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H30年4月～H31年3月		100千円	合計 245千円
②H31年3月19・20日(2回)	4名(英会話)、14名(お菓子)		
③H30年4月～H31年3月		80千円	
④H31年1月13日	13名(男6名、女7名)	65千円	
④初級15回、中級16回	申込者数(初級19名、中級5名)		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

①異種業の青年との交流による連携が図れた。イベント等への参加あり。 ②地域に愛される真狩高校をめざし、特色を生かした講座が実施された。 ③小中高のPTAによる特色ある学校づくりへの連携強化が図れた。 ④村内外の成人が集い、ふるさと真狩村に対する愛着が図られた。 ⑤ALTが2名になったことにより実施可能となった。幅広い年齢層での参加が見られた。 高校開放講座については、高校のカリキュラムの関係上、開催時期が年度末になってしまっていることから、開催時期や内容について高校と協議する必要がある。

4. 事業の評価

自己評価	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				
外部評価	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				

事務事業点検・評価調書

No.10

1. 事業名等

事業名	高齢者教育事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業目的	高齢者となっても、現代社会に適応する必要な教養と生活技術を習得し、多彩な能力を生かし、社会に参加し、生きがいのある人生とする。	予算科目	10.教育費 5.社会教育費 2.社会教育振興費 8.報償費 9.旅費 14.使用料、賃借料

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	桂長寿大学の設置 ①開校式(年間スケジュール・脳トレ・DVD鑑賞) ②視察研修(恵庭市・千歳市方面施設見学予定)⇒胆振東部地震により中止 ③講演(健康に関する講演会～講師:羊蹄園 佐々木施設長) ④講演(高齢者詐欺に関する講演会～講師:ようてい地域消費生活相談窓口 池田まゆみ氏) ⑤閉校式(ふりかえり)		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H30年6月12日	86名(真鶴会83名、一般3名)	2千円	
②H30年9月11～12日	中止(申込者数19名)		
③H30年11月20日	83名(真鶴会82名、一般1名)		
④H31年1月15日	70名(真鶴会67名、一般3名)		
⑤H31年3月19日	77名(真鶴会77名、一般0名)		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>事業運営については、企画段階から高齢者代表が参画。今年度については、脳の健康に関することや高齢者詐欺に関することを重点的に開催。社会生活での知識の向上や生活に対する術を学んだ。しかし、社会見学については、胆振東部地震の影響で視察先を見学することが困難となり、実施することができなかった。</p> <p>高齢者自身が健康で、生きがいを持って生活が送れようニーズの把握、社会問題となっている事件に対する知識の向上など推進していくことが重要である。</p>
--

4. 事業の評価

自己評価	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				
外部評価	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)桂長寿大学のあり方を検討する必要があるのではないか。				

事務事業点検・評価調書

No.11

1. 事業名等

事業名	文化振興事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業目的	心の豊かさを培うため、各種文化振興事業を実施し、創造豊かな地域文化を推進する。	予算科目	10.教育費 5.社会教育費 1.社会教育総務費 5.羊蹄ふるさと館運営費 8.報償費9.需用費12.役務費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①書道講習会 ②文化交流事業(総合文化祭、芸能発表会⇒主催:文化団体協議会) ③文化財講座 ④文化団体協議会への助成 ⑤羊蹄ふるさと館の開館(時期により開館)	
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算
①H31年1月8日	15名(うち大人2名)参加	498千円
②H30年10月27～28日(文化祭)		
②H31年2月17日(芸能発表大会)		
③H30年11月14日	15名(うち小学生12、保護者3)	
④H30年4月～H31年3月		
⑤H30年8月8～14日	村内外 276名来館	

* 千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>文化・芸術を見て、触れ、親しむ機会の創出、さらには発表を通して生涯学習意欲の向上に努めた。文化財講座については、子どもたちを対象に土器に直接触れたり勾玉を作成したりといった体験型学習を行い、歴史に触れる機会を創出した。</p> <p>個人の価値観、多種多様なニーズの中、文化団体、サークル組織の会員数の減、高齢化による後継者の育成が重要課題である。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.12

1. 事業名等

事業名	伝統芸能の保存と継承事業	所管	教育委員会
事業目的	伝統芸能を保存・継承し、村民の伝統芸能に関する理解を深めるとともに、郷土に対する意識を深める。		社会教育係
予算科目	款	10.教育費	
	項	5.社会教育費	
	目	1.社会教育総務費	
	節	19.負担金補助、交付金	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	各団体への助成(浦安の舞保存会) (赤坂奴活動実態なし。) ・祝い太鼓については、休部中		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
・9月1～2日・2月17日・2月26日 ・2月12日	(浦安の舞)指導者、生徒(4名) (真狩祝い太鼓)指導者2名、真小4年生	50千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>現在、真狩高校郷土部により、伝統芸能は引き継がれ、神社祭、お祭り、芸能発表会に出演。保存会として、活動しているのは、浦安の舞保存会のみで、若手指導者・高校生により受け継がれている。</p> <p>祝い太鼓は活動自体は休止中だが、真狩小学校4年生の総合的な学習の際に地域の方が講師となって授業を行っている。</p> <p>継承に向けては、活動の中心となるリーダーの存在、後継者の育成が重要。さらには伝統芸能の保存に対する村全体の意識の高揚、バックアップ体制の確立などが検討事項と思われる。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考) 伝統芸能の保存に努めることが必要。				

事務事業点検・評価調書

No.13

1. 事業名等

事業名	子どもたちの読書活動推進事業	所管	教育委員会
事業目的	子どもたちが読書に親しむきっかけや地域全体で読書活動の定着を図る。		社会教育係
予算科目	款	項目	10.教育費
			2.社会教育費
			3.公民館総務費
			4.公民館事業費
節			

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①公民館図書室の運営 ②読書関連イベントの開催(読書推進月間・ミニイベント) ③おはなし会の開催 ④学校等への配本事業 ⑤子どもたちの読書活動推進委員会の活動		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H30年4月～H31年3月		1,390千円	
②H30年11月8日～12月6日	60名(子ども映画上映会)、約110名(読書まつり)		
③H30年4月～H31年3月			
④H30年4月～H31年3月			
⑤H30年4月～H31年3月			

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>読書推進委員をはじめ、多くのボランティアの協力を得て、読書の普及促進が図れた。特に推進委員、ボランティアの独自の活動も行われており、住民主体の読書推進に向けた体制が構築されている。</p> <p>教育委員会としては、これら体制充実のため、活動がより活発に継続されるよう支援を行う。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				

事務事業点検・評価調書

No.14

1. 事業名等

事業名	体育・スポーツ振興事業(こども向け)	所管	教育委員会
事業目的	スポーツを通して、健康や体力づくりを促進し、あわせて交流・親睦を推進する。		社会教育係
予算科目	款	10.教育費	
	項	6.保健体育費	
	目節	2.体育振興費	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①水泳教室 ②卓球教室 ③スキー教室 ④小学生陸上大会 ⑤小学生卓球大会 ⑥体力テスト(真狩小学校) ⑦スポーツ少年団本部への助成、各大会出場補助(全道大会以上出場)	
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算
①H30年7月31～8月3日	小学生46名参加(外部講師3名)	1,277千円
②H30年10月2日	小学生31名参加(講師1名)	
③H30年12月26～27日	小学生38名参加(スキー連盟7名)	
④H30年7月6日・7月10日	7月6日雨天延期・7月10日雨天中止	
⑤H30年10月9日	小学生41名参加(小3～5年生)	
⑥H30年6月19日	真狩小学校児童	
⑦H30年4月～H31年3月		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

各種スポーツ教室、大会を開催し、児童の体力向上と健康維持の促進を図り、健全育成に向けた取り組みを実施。 大会出場補助については、ジュニアオリンピックスキー大会、道新カップバレーボール少年団道央大会の出場に補助。また、羊蹄山麓少年野球大会開催に係る運営についても補助している。 小学生陸上競技大会については雨天により延期となり、予備日についても雨天により中止となった。スポーツ教室、大会の開催、スポーツ少年団活動には、多くの指導者が必要であり、人材確保に向けた取り組みが必要。さらには、継続して取り組むことができる環境整備が重要。
--

4. 事業の評価

自己評価	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				
外部評価	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)小学生陸上競技大会は、学校の授業時数を考慮すると実施は難しい。				

事務事業点検・評価調書

No.15

1. 事業名等

事業名	体育・スポーツ振興事業(一般)	所管	教育委員会 社会教育係
事業目的	スポーツを通して、健康や体力づくりを促進し、あわせて交流・親睦を推進する。	予算科目	⑩教育費 ⑥保健体育費 ②体育振興

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①南こぶ山登山会 ②村民大運動会 ③細川たかし杯パークゴルフ大会 ④体力テスト ⑤体育館の一般開放事業 ⑥体育協会への助成		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H30年6月17日	27名(村内14名、村外13名)	991千円	
②H30年7月1日	雨天中止		
③H30年8月18日	村内外参加者109名		
④H30年11月26日	村内参加者15名 (スポーツ推進委員2名及び保健師)		
⑤H30年4月～H31年3月	村民		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>村民を対象とした種々スポーツの振興、運動会、体力テスト等を開催。また、村内外者を対象したパークゴルフ大会を実施。さらに、多種多様な住民のニーズに対応した体育館の一般開放により各種、スポーツの推進に努めるとともに、交流・親睦を促進した。</p> <p>村民運動会は雨天により中止。体力テストについては6月に小学生対象、11月に一般対象と年2回行なったため、大きな混雑もなくスムーズに実施することが出来た。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.16

1. 事業名等

事業名	生涯学習振興事業	所管	教育委員会 社会教育
事業目的	各地区の生涯学習会を組織し、村内全域で生涯学習の振興を図る	予算科目	⑩教育費 ⑤社会教育費 ①社会教育総務費 ②社会教育振興費 ⑱負担金補助及び交付金

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①生涯学習会への助成(バス助成含む) ②情報発信(生涯学習だより等)		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成30年4月～平成31年3月	各地区生涯学習会組織員	758千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>各地区生涯学習会単位で様々なイベントを実施。地域コミュニティの醸成に繋がっている。</p> <p>イベントのマンネリ化、参加者の減少等、個々会員の主体的な活動、意識の高揚が課題となっている。また、一部の生涯学習会では学校が事務局を担っているが、働き方改革の影響もあることから、今後事務局の在り方についても協議する必要がある。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.17

1. 事業名等

事業名	まっかりスクールサポートセンター事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業目的	・学校と家庭、地域が一体となった学校づくりを推進するため、学校と地域住民をつなぐネットワークづくりを進める。	予算科目	⑩教育費 ⑤社会教育費 ⑥学校支援地域本部事業

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①スクールガードの活動(新入学時、夏・秋・冬休み明け) ②読書活動(真小図書室整備、朝読読み聞かせ) ③学習支援活動(羊蹄ふるさと館学習、真狩祝太鼓体験学習、浦安の舞体験学習) ④実行委員会の開催		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①年間15日活動	延べ131名	69千円	
②年間16日(図書室整備)、12日(朝読)	延べ47名(図書室整備)、延べ46名(朝読)		
③総合的な学習(各1回)	17名(ふるさと館)、21名(祝太鼓)、22名(浦安)		
④7月19日、3月25日開催	6名(7月19日)、4名(3月25日)		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

・学校が必要とする支援活動に対し、地域と学校が一体となって活動の充実を図った。 ・一方、将来的にコミュニティスクール導入を見据え、学校と地域をつなぐコーディネーター的人材が必要。
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.18

1. 事業名等

事業名	公民館事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業目的	・村民の公民館としての機能を充実し、気軽に住民が集い、学びあえる場所の提供とともに、イベントを通し、交流を促進する。	予算科目	⑩教育費 ⑤社会教育費 ③公民館総務費 ④公民館事業費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①公民館講座の開催(クラウドファンディング講座、簡単トレーニング講座) ②公民館設備の充実 ③図書室の整備・管理 ④各種会議、イベントの開催 ⑤放課後の子どもたちのたまり場		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
H30年4月～H31年3月	11,020人(各室使用者のみ)	11,030千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

・誰でも気軽に立ち寄り、利用できる公民館を目標に、利用者の増大を目指し、推進を図ってきた。特に、高校と隣接しているため、学校行事に使用されている。より多くの方に気軽に利用していただけるよう利用促進を図る。 施設の老朽化が進む中で、今後は大規模改修や設備部品の交換が必要。
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			